

時代は「均等待遇」 逆流は許しません

枚方市非常勤裁判
10月31日に判決



勝利判決をかちとるために裁判所前で訴える
枚方市職労役員と非常勤職員の仲間

非常勤職員への一時金・退職金支給は正当です



「市民サービスの最前線で、低い賃金で働いてきた私たち。まじめに働いて正当に受け取った一時金や退職金を返還せよ、という訴えは不当です！」枚方市職労が条例化をかちとった非常勤職員への一時金・退職金制度。今年の人事院勧告で、初めて非常勤職員への期末手当支給に努める「指針」が出されるなど、時代は「均等待遇」に向かっています。逆流を許さないためにも裁判勝利へ支援をよびかけます。大阪地裁の判決は10月31日。

秋季闘争・総選挙勝利へGO!

政治を変えて要求を実現しよう!



秋季闘争・総選挙勝利へ。大阪自治労連が討論集会
(10月2日・エルおおさか)

さあ、秋季闘争に総選挙。「構造改革」を打ち破り、要求を実現させる絶好のチャンスです。住民のくらしをまもる自治体労働者だからこそ、政治に関心ではられません。この秋、要求と政治を語り合い、働きがいの持てる職場をいっしょにつくりましょう。

子どもたちに、オーケストラ体感コンサート
フィナーレは、交響楽団の伴奏で杉本竜一さん詞・曲のBELIEVEを大合唱



府民と歩む 大阪センチュリー交響楽団

音楽で子どもたちの心に灯をともして



初めて触れる
楽器にドキドキ



大阪府が設立し、「府民に親しまれ、府民の誇りとなるオーケストラ」をめざして演奏活動を続けている大阪センチュリー交響楽団。子どもたちのオーケストラ体感コンサート、特別支援学校や府立病院への出張演奏にも出かけ、音楽を

「ずっとこの時間が続けばいいと思った」

「ずっと、この時間が続けばいいと思った」と参加した小学生が作文で感想を届けてくれました。「自分も演奏したい」と吹奏楽部に入学する子がたくさん生まれていくそうです。この事業で採算はとれませんが、府民への大切な貢献事業として続けていきたいとホルン奏者の望月正樹さんは語ります。

通して感動を届けてきました。ところが橋下知事が「維新改革プログラム」で補助金の大幅カットを強行し、存続が危ぶまれています。楽団は府に補助金カットの見直しを求め、府民にファンクラブへの入会など支援をよびかけています。

大阪センチュリー交響楽団 応援団募集中!

チケットの割引やリハーサル見学など特典がいろいろ
入会金1,000円 年会費2,000円
(2008年11月末日までのお申し込み分は入会金無料です)
問い合わせ先 大阪センチュリー交響楽団
Tel.06-6868-3030(受付時間 平日10:00~18:00)
ホームページhttp://mic.e-osaka.ne.jp/century/

ただ一人、演奏を聴いた後でも堅い表情を変えなかったのが橋下知事だったとか。府民の大切な財産である交響楽団の存続へ、みなさんからの多くの支援が求められています。



支援を訴える望月さん(左)と坂倉さん(右)